



各務原市議会
市民派・チームみらい
杉山元則

事務所：蘇原緑町 4-15
電話 090-7678-7869
FAX 058-382-3980

市民の身近な問題を2つ「市議提案」しました

①都市計画税の引下げを

都市計画税総額で年間“約2億7千万円を減税”する提案
都市計画税は本来余剰金が出るものではないのですが、本市は平成29年度から令和2年度の4年間で、合計で約9億3千万円もの余剰金が出ています。
国は「都市計画税の余剰金が数年にわたって生じるような状況となった場合は、税率の見直しなど適切な措置をすること」と示しています。税率を下げることは必然だと考えます。



②下水道料金の値上げ中止を

令和4年4月からの“15%値上げは中止する”提案
平成30年9月議会において条例が可決され、平成31年4月に15%値上げ、更に令和4年4月に15%値上げ、2回の合計で32.2%も値上げされることが決まってしまうました。値上げを決める時にも反対しましたが、今までと同じように都市計画税を充てれば料金は値上げしなくて済みます。都市計画税の余剰金は、将来の箱物建設に使うであろう事よりも、今の世代の負担軽減をすることに使われるべきものです。



本会議場での様子

※市議提案とは
議案は、市長が提案する予算や条例などが殆んどです。一方、市議会議員自らが条例を作成し議案を提出すること通称「市議提案」と言われます。議員自らが提案する事は大切だと考えています。

議会前に各会派に文書を配り、この市議提案の重要性を説明して回り、今議会に挑みました。話を聞いてくれた会派があった一方、耳を傾けようとしない会派もありました。

採決の結果は否決となってしまいましたが、こうした働きかけは議会の活性化に繋がると考えます。

新しい議場は採決システムが変わり、各議員の賛否が公表されるようになりました。HPでも公開され、市議会だよりでも掲載されますので各議員の賛否を確認してください。議員に説明を求めても良いと思います。



市長は常任委員会すべて欠席

各務原市議会には「一般質問において答弁者を指名できない」というルールがあります。それができたのは、「浅野市長、答弁してください！」と私がしつこく迫ることがあったため、指名してはいけないという申し合わせが最大会派から提案され、数の力で決められてしまいました。

他市では答弁者に市長を指名することは当たり前で、それに対して市長は答弁しています。各務原市では答弁者は市側が決めており、市長はほとんど答弁をせず、市長を守るルールとなっています。

浅野市長は12月議会の一般質問に答弁したのは3回のみと、他市の市長と比べて極端に少ないです。そして9月議会では今まで出席していた常任委員会まで全て欠席しました。そのことを質問しましたが、

【市答弁】市長は職員から報告を受けており全く問題ない。議員の声は市民の声です。その声を直接聞いてほしいです。



現総合体育館は解体するの？



「現在の総合体育館はまだ十分に使える！。新しい体育館は必要ない」という声が市民から聞こえてきます。私も同じ考えで、まだ築38年の現総合体育館を使い続けるべきです。

市は新総合体育館建設に前のめりになっていますが、現総合体育館を使い続けるのかどうかも決めないで、新総合体育館建設の議論に進むべきではありません。どのような方針なのか一般質問しました。

【市答弁】現総合体育館を解体するのか、そのまま使い続けるのかといった方針は決めていません。

市の答弁には驚きます。現総合体育館を今後どうするかも決めないで、まずは新総合体育館を建設する姿勢です。現総合体育館を残す場合と残さない場合で新総合体育館の規模や用途は違ってくるはずですが。

次に、基本構想・基本計画策定委員の中に建築会社の社長が含まれていることを問題にしました。市役所新庁舎の建設にも関わっている会社で、市の仕事を請け負っている企業の社長が策定委員になっている事は問題ないのか質問しました。

【市答弁】規定に基づき教育委員会が委嘱したものであり、建設会社の代表として委嘱している委員はいません。

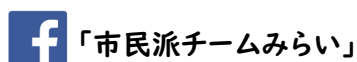
スポーツ協会会長という立場で委員に選ばれていますが、市民から疑問を持たれるようなことは避けるべきです。



◆市政カフェのご案内◆

- ① 2月13日(日)10時～
鵜沼福祉センター 集会室
- ② 2月13日(日)13時30分～
中央ライフデザインセンター
第一研修室

※コロナ禍で中止する場合はFacebookにてご案内します。



LINEの友だちに杉山を追加してください。

LINEの友だち追加でこのQRコードをスキャンし追加してください。ご意見をお待ちしております。